

第十九回農業戦略本部

令和3年3月9日

会議録

場 所	市役所 10階 委員会開催室
参加者	参加者 : 市長、農業委員会 会長、山形市農業協同組合 代表理事組合長、山形農業協同組合 代表理事組合長、女性農業者、東北創生研究所 所長、 山形大学部農学部 教授 (リモートによる参加) 事務局 : 農林部長、農政課長、農政課課長補佐、農政企画係長、営農改善係長、農産係長、 就農・経営支援係長、6次産業推進係長 オブザーバー : 山形市農協 経済部長、山形農協 営農経済部長、全農次長、山形大学大学院生

....

○市長より

本日は、大変お忙しい中、第19回山形市農業戦略本部会議にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、本部員の皆様も対応にご苦労なされていることと存じます。山形市では、新型コロナウイルスワクチン接種が医療従事者から順次始まっており、速やかに市民が接種できるよう努めてまいります。

さて、今回は、基調報告として、東京青果株式会社 常務取締役 戸塚幹夫氏による『コロナ禍での東京市場の動向について』をリモートにて報告いただきました。

報告事項として、『次年度に向けた補助事業(案)について』、『令和2年7月豪雨の災害復旧対策について』、『山形市農業戦略本部の先進地視察について』、『山形市農業産出額等調査研究について』の4つの事項がありました。討議事項としては、『戦略農産物と主要農作物の現状と課題について』をご議論いただいております。

本日は、報告事項として、『令和3年度山形市予算案について』ほか3つの報告があります。

討議事項としては、前回に引き続き『戦略農産物と主要農作物の現状と課題について』をご議論いただきたいと考えております。

以上、どうぞよろしくお願いたします。

1 議題

【報告事項】

『令和3年度山形市予算案について』

『山形市農業産出額等調査研究の報告について』

『山形市地域農業モデル地区調査及び山形市農業戦略本部の先進地視察について』

『人・農地プランの実質化の取組状況について』

【討議事項】

『戦略農産物と主要農作物の現状と課題について』

【報告事項】

『令和3年度山形市予算案について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

『山形市農業産出額等調査研究の報告について』

○山形大学農学部教授及び山形大学農学部大学院生より、資料に基づき説明があった。

○主な意見等

・セルリーの11月出荷の平均単価が下がるのは、他産地との競合が考えられる。

『山形市地域農業モデル地区調査研究及び山形市農業戦略本部の先進地視察について』

○東北創生研究所所長より、資料に基づき説明があった。

・主産地の千葉県や茨城県の生産量が年々減少しているが、国産品の需要はある。

『人・農地プランの実質化の取組状況について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

○主な意見等

・山形市全体で集約化に向けた取組が必要となる。

【討議事項】

『戦略農産物と主要農作物の現状と課題について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

○主な意見等

- ・園芸大規模団地における指導体制の構築が必須となる。
- ・戦略農産物のネギ・里芋は共選できれば生産量は増える。
- ・団地は効率的に拡大しているが、今後連作障害への対応が課題となる。
- ・さくらんぼなど果樹園地が放任園地になる前の集約化が必要と考える。
- ・農業者の減少と農地の継承をスムーズに行う手立てを考える。

【討議事項】

- ・討議内容に配慮し、次回本部会議において引き続き討議する予定であります。